

Asaka female Choir Tokyo

安積フェイメールコール東京 Concert 2026

5月9日(土)

開演 14:00 / 開場 13:30

浜離宮朝日ホール

都営大江戸線「築地市場駅」A2 出口すぐ

三宅 悠太
委嘱作品初演

立原道造の詩による
女声合唱組曲



指揮: 菅野 正美

ピアノ: 白河 俊平 / 庄司 紀子

Javier Busto 作曲

Salve Regina
Magnificat
Alleluia

三善 晃 作曲 / 矢崎節夫 作詩

ゆめのはじまり

三善 晃 作曲 / 谷川俊太郎 作詩

悲しみは

高嶋みどり 作曲 / 茨木のり子 作詩

六月 女声合唱とピアノのための『女の肖像』より

松下 耕 作曲 / 谷川俊太郎 作詩

静かな雨の夜に

横山潤子 編曲

女声合唱アルバム『九ちゃんが歌ったうた
～上を向いて歩こう』より

入場料
全席自由

一般

前売 2,500 円

当日 3,000 円

高校生以下

前売 1,000 円

当日 1,500 円

チケットぴあ

<http://t.pia.jp>

Pコード 319-137



※未就学児の入場はご遠慮ください

お問い合わせ: asakafemaletokyo@gmail.com

【後援】 東京都合唱連盟 / 福島県合唱連盟 / 一般社団法人日本合唱指揮者協会 / 一般社団法人音楽樹 / 東京花かつみ会

安積フィメールコール東京

福島県立安積黎明高校（旧・安積女子高校）卒業生で構成する女声合唱団。母体となったAsaka Female Choirは恩師である故・渡部康夫氏のもと郡山市で1987年に結成、渡欧し《ウィーン青少年音楽祭》において大賞を受賞。1989年オーストラリア演奏旅行、1999年には湯浅譲二作曲『ふるさと詠唱』の音楽之友社によるレコーディング（安積女子高校委嘱作品）等を経て、2002年に東京支部を結成。独自の活動を展開し現在に至る。2010年渡部氏の逝去に伴い、次代の恩師・菅野正美氏を指揮者に迎える。2011年の東日本大震災後は特に“つながる つたわる つたえる ふるさと福島のために”をテーマに掲げ、被災した母校の生徒たちを東京に招きジョイントコンサートを開催する（2012、2014、2017）など着実な活動を続けてきた。今回は郡山の本部（安積フィメールコール）からも12名が加わり共にステージに臨む。



指揮 菅野 正美



福島県須賀川市出身。国立音楽大学音楽学部教育音楽科Ⅰ類卒業。声楽を高橋啓三、中村卓郎、栗本正、指揮を小塚類、田中信昭の各氏に師事。福島県立高等学校音楽教諭として35年間の奉職中、安積女子高等学校に1987年から勤務、全日本合唱コンクール全国大会にて12年連続金賞（内、文部大臣奨励賞連続11回）を受賞。その後、福島女子高等学校（現・橘高等学校）、郡山高等学校でも両校をトップレベルへと導く。NHK全国学校音楽コンクール全国コンクールには通算15回出場、8回の金賞・内閣総理大臣賞を受賞。2007年には福島県の青少年合唱団を率いて渡欧公演を行い、ブラハ、ウィーン、ザルツブルクで高い評価を受けた。現在、全日本合唱連盟副理事長、福島県合唱連盟理事長、国立音楽大学福島県同調会会長。

ピアノ 白河 俊平



石川県金沢市出身。東京藝術大学・大学院を卒業・修了。卒業時に同声会賞・調律師協会新人賞を受賞。修了時に成績上位者によるジョイントコンサートへの推薦を受ける。また、在学中に藝大定期室内楽第42回に選出される。第5回せんがわピアノオーディション優秀賞。せんがわ劇場にて全J.S.バッハ作品によるリサイタルを開催。第1回ベストオブアンサンブルin Kanazawa 準グランプリ。ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール2022特別賞。その他、ソロ・室内楽において受賞多数。室内楽奏者・伴奏者として信頼を置かれ、ヴァイオリニストの篠崎史紀氏をはじめ、国内外の著名な音楽家と共演を重ねる。また主に福島県と首都圏の合唱団のピアニストを多数務め、演奏会やコンクールにおいて、委嘱作品の初演等を行い好評を博す。これまでに、植田克己・坂井千春・清水目千加子・鶴見彩・野村八千代・丸山滋の各氏に師事。室内楽を、伊藤恵・玉井菜採・沼田園子の各氏に師事。

ピアノ 庄司 紀子



福島県郡山市出身。安積女子高等学校で合唱部に所属、1980年の全日本合唱コンクール大賞受賞時にはメゾソプラノのパートリーダーを務めた。お茶の水女子大学音楽科（ピアノ演奏学専攻）に進み、在学中は合唱団OMP（現・合唱団響）に所属。卒業後、大手出版社の音楽部門で長年にわたり、ピアノ教育関連を中心とした書籍・楽譜・CD等の企画・編集制作を数多く手掛ける。後の音楽制作会社で職中は執筆分野にも広く携わった。ピアノを尾上禎子、渡部康夫、遠藤秀一郎、井上百百合子、田中瑤子の各氏に師事。現在、安積フィメールコール東京の代表を務める一方、合唱団樹の会でも活動している。赤羽聖書教会（プロテスタント）教会員。一般社団法人音楽樹会員。

遠い昔、故郷の女子高で合唱に明け暮れた私たちが、東京の地で再会し歌いつづけて四半世紀。前回のコンサートから3年の時を経て、初めての本格的な委嘱作品がついに完成し初演の時を迎えます。

夭折の詩人・立原道造との若き日の出会いが、作曲家としての原点があると語る三宅氏。その後、長く封印されたこの詩人との再びの対峙の時を、今と定めてくださったことに心震わせ、祈りつつ歌います。

ご期待ください。

浜離宮朝日ホール

東京都中央区築地 5-3-2 朝日新聞東京本社・新館 2 階 TEL：03-5541-8710

●アクセス 「築地市場駅」都営大江戸線・A2 出口すぐ

（A2 出口はエスカレーター／A3 出口にエレベーター）

●その他の駅からのアクセス

「築地駅」東京メトロ日比谷線・1、2 番出口より徒歩約 8 分

「東銀座駅」東京メトロ日比谷線／都営浅草線・6 番出口より徒歩約 8 分

「汐留駅」都営大江戸線（新橋駅方面改札口）／新交通ゆりかもめ（改札口）より徒歩約 10 分

「新橋駅」JR（汐留口）／東京メトロ銀座線（1、2 番出口）／都営浅草線（改札口）より徒歩約 15 分

■最新情報は SNS にてお知らせしています

